

さめがわ

[広報] 鮫川村広報紙

1

2010 No. 669
平成22年1月1日発行



■年頭のごあいさつ

大樂勝弘村長、前田三郎村議会議長

■特集

鮫川の郷土料理を楽しむ会

■ほっとニュース

第20回鮫川村民駅伝競走大会
富田げんき支援隊を結成 ほか

[表紙写真]
館山公園から望む日の出
(広畑方面)



村民とともに 知恵を出し合いながら

鮫川村議会議長 前田 三郎
Saburo MAEDA



人が集まる 魅力ある村づくり

鮫川村長 大樂 勝弘
Katsuhiro DAIRAKU

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい平成二十二年を迎えられましたこと、心からお喜びを申し上げます。村政に對しまして、平素から積極的にご参加いただき、深く感謝を申し上げます。

我が国の経済は、一昨年のアメリカのサブプライムローン破綻に端を発した世界恐慌の影響をともに受け、業績が悪化する企業が続出しています。また、失業者の増加と賃金収入の

減少により国内購買力も縮小し、その結果、安売り合戦による物価の値下がりというデフレーション基調が懸念（負の連鎖）される状況下にあります。従いまして、国の税収も当初の見積もりよりかなり落ち込むことが確実に視されています。このような中、

本村の財政状況も大変厳しいものがあります。国の地域活性化・経済危機対策事業を積極的に取り入れ、失業対策と地元経済の底上げを図りつつ、これまで、厳しい財政事情から手が届

かなかった分野の事業にも取り組んでいるところであります。

さて、平成二十二年度は、昭和四十七年度に建築され老朽化の進んでいました村民保養施設「さざり荘」の改築を計画しています。また、定住化をすすめるための村営住宅の建設と宅地分譲も計画しています。村の中心地に賑わいを創り出すための「館山公園」整備も順調に進んでおり、二十二年度には樹種転換が完了する予定であります。小・中学校の耐震整備もほぼ完

了する見通しになりました。安心・安全、環境と人に優しい「有機の里づくり」は、いよいよ「たい肥センター」の建設に入ります。

今年も、安全で安心して暮らせる村、人が集まる魅力ある村づくりのために努力して参りますので、皆様方の積極的なご提案、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとりまして最良の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつにさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

皆様には健康で、希望に満ちた新春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

昨年は金融危機に伴う世界的な景気悪化が進む中、自動車や電機などを中心に減産が相次ぐなど、雇用を取り巻く環境が悪化の一途をたどっています。

村では、政府の対応による地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業を活用し、失業者の雇用確保のため緊急雇用創出事業

を始め、村有施設の必要な修繕・改修など先取りでの実施、また

景気浮揚対策関連事業で農林道整備などの補正予算措置を講じ対策事業を進めてきました。耐震診断テスト結果による鮫川小学校、鮫川中学校校舎の耐震補強改修工事は十二月に完了し、安全な学校施設が整いつつあります。また、生命の安全という点では、新型インフルエンザが県内でも猛威を振るい、村においても感染者が発生し、鮫川小学校など、学級閉鎖がとられます。

したが、ワクチンの接種が昨年十月にスタートし、今後の予防が期待できるものと思います。

総選挙では民主党が圧勝し、歴史的な政権交代となりました。政府の「事業仕分け」による県や村の事業への影響が懸念されますが、新年度予算編成の行方が注目されます。

議会では、行財政改革特別委員会を設置し、議会の課題、行財政の調査・検討を行い、改善や提言などに取り組んでいきます。

自立していくためには、第三次村振興計画の理念に基づき、

「まめで達者な村づくり」を推進し、少子高齢化対策、医療・介護保険の充実、農業・商工業の振興、村の将来を担う子どもたちの教育、また、村パイオマスヴィレッジ構想の「たい肥センター」の建設などに取り組んでいかなければなりません。山積する課題に、執行機関とともに真剣に考え、村民の皆様への負託と期待に応えられるよう精一杯努力して参ります。村民の皆様と知恵を出し合いながら、また、住民との共同を期待し、これらの難題に立ち向かっていきたいと考えます。

今年も皆様にとりまして、良き一年でありますようご祈念申し上げます。新しい年のあいさついたします。

2009 ダイジェスト

2009年一。みなさんにとってどんな年でしたか。村では特別養護老人ホームさめがわのオープンなど、さまざまな出来事がありました。

さて、新しい年「2010年」がみなさんにとって素晴らしい1年になることを願って、2009年の主な出来事を振り返ってみます。

村の1年を振り返る。

1

- 1日 平成21年(2009年)の幕開け
- 4日 平成21年村消防団出初め式(村公民館)
- 11日 第61回村成人式(新成人64人出席。村公民館)



第61回成人式

- 18日 文化財防火デー火災防御訓練(富田字彦次郎地内・薬師堂)
- 25日 第23回東京鮫川会総会(会員、村関係者など約100人が出席。東京都・新宿住友ビル。)

2

- 1日 第10回村親善インドアカ大会(男女混成の部で西山ほっと、40歳以上の部で青生野・かよちゃんが優勝。農業者トレーニングセンター)



インドアカ大会

3

- 1日 火災防御訓練・火防督励(欽木田地内)
- 13日 中学校卒業証書授与式
- 19日 幼稚園卒園式
- 23日 各小学校で卒業証書授与式
- 29日 館山公園ボランティア作業(約530本植栽)

4

- 1日 平成21年度スタート 特別養護老人ホームさめがわオープン(旧西山小改修)
- 6日 各小・中学校入学式
- 8日 こどもセンター入園式
- 9日 山火事防止宣伝パレード(村内)

5

- 2日 鮫川ふるさと春まつり2009(～6日。鹿角平観光牧場ほか)



ふるさと春まつり

- 9日 東京鮫川会ふるさと探訪ツアー(～10日。ほっとはうすほか)
- 16日 鮫川小学校運動会
- 26日 大豆などの種子配布
- 30日 青生野小学校運動会
- 31日 第1回ウォーキング大会(江竜田農村公園～山王の里)

6

- 14日 平成21年度納税表彰式・納税組長会議(村税完納継続52年達成、区長・組長など約200人が出席。村公民館)
- 21日 第19回さわやか高原ロードレース大会(鹿角平観光牧場)



ロードレース大会

- 24日 社会学級開級式(村公民館)

7

- 5日 第64回村健康づくり夏季球技大会(青少年広場ほか)
- 7日 村政懇談会(～28日。村内7地区)
- 19日 渡瀬川やまめ釣り大会(村道木之根下線付近)
- 27日 大豆・じゅうねん・あずき栽培者研修(村公民館)



栽培者研修

- 30日 こどもセンター夏まつり花火大会

8

- 2日 青生野朝日山下流やまめ釣り大会(朝日山下流付近)
- 夏のコンサート2009(N響・山口氏ら。村公民館)



夏の夜のコンサート

- 6日 福島大学人形劇公演(こどもセンター)
- 8日 第9回小童まつり(道少田地内)
- 15日 第31回鮫川花火大会(新宿トンネル付近)／魚つかみどり大会(遠ヶ竜地内)／



魚つかみどり大会

- 30日 衆議員議員総選挙

9

- 9日 ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式
- 14日 交通対策本部長表彰受賞
- 19日 平成21年度村敬老会(769人を招待。農業者トレーニングセンター)



敬老会

- 25日 交通安全鼓笛パレード
- 26日 こどもセンター親子運動会
- 27日 村消防団秋季検閲(青少年広場)

10

- 3日 第3回市町村対抗福島県軟式野球大会出場
- 4日 ふるさと相撲大会(赤坂西野字名下地内)
- 18日 第22回高原の鮫川うまいもの祭り(FMXデモや井上由美子歌謡ショーなど。鹿角平観光牧場)



うまいもの祭り

- 24日 壇の岡祭(鮫川中学校)
- 26日 さめっ子フェスティバル(鮫川小)／青生野学習発表会(青生野小)／村長杯ゲートボール大会(さざり荘ゲートボール場)

11

- 3日 第14回村少年主張大会・第8回音楽発表会(村公民館)／商工・JA祭り
- 8日 全国学校給食甲子園入賞 村農産物加工・直売所「手・まめ・館」4周年感謝祭
- 13日 アイディア料理コンテスト審査
- 14日 ふるさと文化芸能クラブ芸能発表会(村公民館)
- 15日 火災防御訓練(青生野地内)
- 第21回ふくしま駅伝(総合44位、村の部8位)
- 16日 第12回交通安全東白川地方大会(農業者トレーニングセンター)
- 21日 鮫川村フォトコンテスト審査
- 28日 食と健康を考える講演会・鮫川の郷土料理を楽しむ会(村公民館)



鮫川の郷土料理を楽しむ会

- 29日 第20回村民駅伝競走大会(西野チームが優勝)



村民駅伝競走大会

12

- 19日 こどもセンターお遊戯会
- 24日 社会学級閉級式
- 26日 仕事納め
- 31日 2009年の大みそか。2010年へのカウントダウン。

村では、「まめで達者な村づくり」事業を通して、新たな産業(生産・加工・販売)づくりや地産地消、食育の推進、農村体験交流の発展などの成果をあげています。この事業をさらに発展させていくため、村の豊富な有機資源を活用した「有機の里づくり」をすすめています。その一環として、毎年実施しているのが「食を考える講演会」と「郷土料理を楽しむ会」です。

今年の講演会と郷土料理を楽しむ会は食と健康をテーマに十一月二十八日、村公民館で行われ、村内外から多くの参加者で賑わいました。

料理コンテストには28点の作品が応募

第一部の表彰式では、十一月十三日に行われたアイディア料理コンテストの表彰と鮫川村フォトコンテスト(二〇〇六参照)の表彰が行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。

料理コンテストには、「お弁当」をテーマに村内外から二十八点の工夫を凝らした作品が寄せられ、外観や味、創造性などをポイントに厳正に審査が行われました。入賞した作品(下記参照)は、特産品の開発や学校給食の献立に活用され、地産地

消の推進に役立てられます。

村の魅力が詰まった料理が並んだ郷土料理を楽しむ会

第二部の講演会は、「地産地消」や「食育」に積極的に取り組むヴィライナワシロ(猪苗代町)の総料理長で、村アイディア料理コンテスト審査委員長を務めた山際博美さんを講師に迎え、食と心の健康について、ヴィライナワシロの取り組みや食育の大切さなどを分かりやすく話していただきました。

第三部の鮫川の郷土料理を楽しむ会では、調味料以外すべて村内産の野菜や肉を使った郷土料理のほか、山際総料理長の季節の野菜を使ったアイス、アイディア料理コンテスト入賞作品などが会場いっぱいになり、参加者は思い思いに鮫川村の「食」を堪能していました。

郷土料理を楽しむ会の料理は、村食生活改善推進員「ひまわりの会(阿久津澄子会長)」や落合里づくり協議会(本郷公市代表)、余所内山ぼうし会(関根のぶ子代表)などの団体が調理を担当し、米粉の加工品商品化に取り組んでいる特産さがわ合同会社の試食コーナーもあり、村の安心・安全な食材を使った料理が提供されました。

「特集」食と健康について考える講演会・郷土料理を楽しむ会

食を知り心ゆたかに



料理に舌鼓を打つ参加者



山際総料理長による食と健康についての講演会



アイディア料理コンテスト入賞者



たくさんの人でにぎわう会場内

村アイディア料理コンテスト入賞者

◆鮫川村長賞(最優秀賞)



【一般の部】
「うまいぞうまいぞ豆・から弁当」
青戸悠之介くん・美枝子さん
(上耕地)



【家族の部】
「お母さん大好き!弁当」
青戸悠之介くん・美枝子さん
(前沼)

◆福島県南農林事務所長賞(まめで達者な村づくり奨励賞)

【一般の部】
「豆へんしん弁当」我妻幸子さん
(落合)

【家族の部】

「豆でグーじゅうねんでグー」
鮫川グルメでグーグー」我妻
祥佳ちゃん・祐枝さん(落合)
JA東西しらかわ鮫川支店長賞
(優秀賞)

【一般の部】

「ヘルシー弁当」高木モトさん
(薄ヶ久保)

【家族の部】

「うちの定番!」野菜たっぷり
ぶり弁当 星龍太くん・朋香ちゃん・喜子さん(数)

◆鮫川村商工会長賞(優秀賞)

【一般の部】

「さががわるかじり弁当」岡
崎かつ子さん(真坂)

【家族の部】

「鮫川愛Q弁当」小森和佳子・
雅子さん(戸草)

◆福島民報社賞

【一般の部】

「ラブ×2ダイエット弁当」吉
保琴恵さん(前沼)

【家族の部】

「腹ヘルシー弁当」鮫小5年A
「パワフルやる気弁当」鮫小5
年C

◆福島民友新聞社賞

【一般の部】

「鮫川ありがとう弁当」小森多
恵子さん(戸草)

【家族の部】

「鮫川うまいものづくし弁当」
鮫小5年B

◆ファミリー賞

「しゅんかのお楽しみ弁当」鈴
木舜花ちゃん・千春さん(馬場)

◆入賞

【一般の部】

「オムかぼちゃん弁当」清水恵
子さん(葉貫)

「せんいーっぱい弁当」緑川
祐子さん(鮫川校教諭)

「鮫川うまいもの食べてみらっ
しよ」弁当 塩田恵美子さん
(楸木田)

「保存食いきいき弁当」蛭田ノ
リ子さん(広畑)

「大地の恵み弁当」本郷清子さ
ん(戸草)

「にこにこ弁当」深谷早百合さ
ん(みやぎ会職員)

「おいでよ☆森のくまさん弁当」
芳賀秀美さん(草木)

「I LOVE 鮫弁」谷川千
栄子さん(葉貫)

「とん巻弁当」我妻トシ子さん
(落合)

「ぼくの弁当」大平啓子さん
(二反田)

「父ちゃん弁当」大平啓子さん
(二反田)

「ヘルシー弁当」芳賀理寧さん
(草木)

「お祭り弁当」高木モトさん
(薄ヶ久保)

「鮫川村の野菜を使ったヘルシー
弁当」吉保香織さん・静華さん
(前沼)

1

NEWS

西野チームが優勝 第20回鮫川村民駅伝競走大会

村体育協会主催の「第二十回鮫川村民駅伝競走大会」は十一月二十七日、渡瀬小松呉服店前をスタート、役場前をゴールとする十一区間（二十一・八キロ）のコースで行われました。

大会には、各地区の体育協会から七チームが出場。レースは序盤からリードしていた西野チームが他のチームを寄せ付けないレース展開で見事優勝を果たしました。



上…元気よくスタートする小学生男子
下…西野チームアンカーの田子拓人選手

成績は次のとおりです。

▼総合順位 ①西野（1時間24分52秒）②東石（1時間25分37秒）③中野（1時間28分05秒）④西山（1時間29分44秒）⑤富田（1時間29分57秒）⑥渡瀬（1時間36分54秒）⑦青生野（1時間39分13秒）

▼区間賞（敬称略） 1区：目黒司（西野）／2区：前田なつき（東石）／3区：緑川勝寿（富田）／4区：薄井歩（中野）／5区：三瓶浩斗（東石）／6区：前田あゆみ（東石）／7区：諸橋忠男（東石）／8区：宗田真也（中野）／9区：江田和彦（西野）／10区：前田大樹（東石）／11区：田子拓人（西野）

3

NEWS

歌や劇を元気に披露 こどもセンターお遊戯会

さがわこどもセンターのお遊戯会は十二月十九日、同センター体育館で行われました。お遊戯会は幼稚園・保育園合同で実施。ばら・あやめ組の園児による「はじめのことば」で発表が始まりました。発表は、歌や劇、合奏などクラスごとに

工夫を凝らした演技を披露しました。子どもたちは、練習した成果を保護者の前で元気に発表し、子どもや孫の成長を見守るお父さん、お母さんたちが発表ごとに大きな拍手をおくっていました。



写真：左上…はじめのことば（ばら・あやめ組）／左下…こびとのくつや（さくら組）
右上…ねずみのよめいり（うめ組）／右下…しんせつなともだち（こすもす組）

2

NEWS

富田げんき支援隊を結成 富田夢づくり協議会高齢者支援部会

富田区のひとり暮らしの高齢者世帯を支援する「富田げんき支援隊」の出発式が十二月八日、



お年寄りを支援するために結成された支援隊

富田区集落センターで行われました。

富田地区は、県地域づくり総合支援事業の補助を受け、昨年八月に富田夢づくり協議会を設立。交流、伝統文化継承、高齢者支援、特産品開発、里山公園整備の五事業部で構成する専門部会を設け、五か年計画で「水源の里 富田地区地域再生事業」に取り組んでいます。これまでに富田八朔踊りの協力や菅生館の整備などさまざまな活動を行っています。

支援隊は、同協議会高齢者支援部会の会員六人が結成。七十五歳以上のひとり暮らし世帯を訪問し、世間話や困りごなどの相談をし、高齢者が安心して生活できる地域を目指します。



高齢者宅を訪問する隊員

4

NEWS

保健衛生事業に貢献 県南地区保健衛生功労者等表彰



県南地区保健委員会連合会長表彰を受賞した鈴木赤坂中野区長

地区の衛生組織活動を積極的に推進された赤坂中野区「元気会」（鈴木三千男赤坂中野区長）と地域の保健衛生の発展や向上に尽力された高杉タカ子さん（大竹）が県南地区保健委員会連合会長表彰を受賞しました。

表彰式は十一月二十七日、県南保健福祉事務所で開催された、県南地区保健衛生功労者等表彰式および研修会の席上で行われ、受賞した個人や団体に賞状が贈られました。

5

NEWS

金澤寿さん（福原）が 県体育指導委員功労者表彰を受賞



賞状を手にする金澤さん

福島県体育指導委員研究大会が十一月二十七日、二十八日の二日間、白河市中央体育館で開催され、その席上で、村体育指導委員の金澤寿さんが県体育指導委員連絡協議会功労者表彰を受賞しました。

表彰は、多年にわたり地域における生涯スポーツの普及と振興に尽力された功績を表彰するものです。金澤さんは、平成十一年四月から村体育指導委員に任命され、現在、村体育指導委員会会長として活躍しています。



【写真上】
設置場所 真坂農村公園内
点灯期間 12月13日(日)～1月末日
点灯時間 午後4時30分～10時
設置団体 真坂三矢会 (矢吹一男会長)



【写真上】
設置場所 村農村体験交流施設「山王の里」
点灯期間 12月9日(水)～1月中旬
点灯時間 午後5時～午前0時
設置団体 さめがわライフサポート (蛭田晃代表)



【写真左】
設置場所 やすらぎ公園 (金澤清和氏宅入口付近)
点灯期間 12月20日(日)～1月20日(水)
点灯時間 午後5時～9時
設置団体 大根屋敷集落「やすらぎ会」



【写真下】
設置場所 鮫川村商工会館
点灯期間 12月19日(土)～1月中旬
点灯時間 午後6時～9時
設置団体 村商工会青年部 (須藤重晴部長)

10

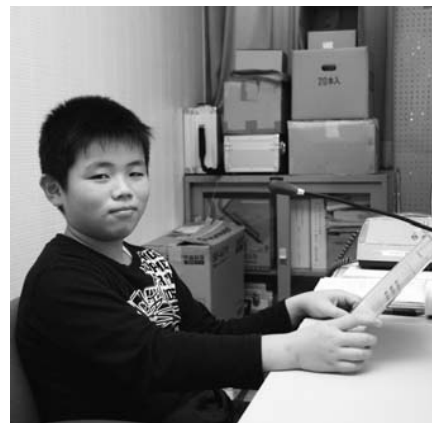
NEWS

年末年始を明るく照らす 村内5か所でイルミネーション点灯

村内に五つのイルミネーションが点灯し、色とりどりの光で年末年始を明るく照らしています。今年もこのイルミネーションのように輝く一年でありますように…。



【写真上】
設置場所 遠ヶ竜ふれあい公園内
点灯期間 12月19日(土)～1月11日(月)
点灯時間 午後5時～午前0時
設置団体 中山間交付金事業・遠ヶ竜集落協定(森元良会長)



マイクに向かう山形くん

8

NEWS

午後4時になりました… 冬休みの「声」は青生野小の山形くん(6年)

「児童生徒のみなさん、午後四時になりました。交通事故に

気をつけて家に帰りましょう。…」冬休み期間中の夕方四時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。今年の冬休みの「声」を担当したのは、青生野小六年の山形美貴くんです。十二月十日、役場放送室で声を録音した山形くんは、「声の大きさや速さに注意してがんばりました。おもしろかったです。」と、録音の感想を笑顔で話してくれました。



手作りの豆腐と野菜で豚汁を作った収穫祭

9

NEWS

自分で育てた野菜のお味は？ 青生野小学校で収穫祭

青生野小学校は十二月四日、農業体験の総仕上げとして収穫

祭を行いました。「まめで達者な人」になろうと児童が野菜づくりに挑戦。岡部喜一郎さん(青生野)の指導を受けながら、大豆やエゴマ、ミニトマトなど六種類の野菜を栽培しました。収穫祭前日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」で収穫した大豆を使い、児童が豆腐を作りました。収穫祭では手作りの豆腐と野菜で豚汁を作り、収穫の喜びを味わいました。

6

NEWS

登山を通して親睦深める YAMA大好き苦楽部が中山(なかやま)登山



中山山頂で(記事・写真提供…YAMA大好き苦楽部)

市内の登山愛好者で組織する「YAMA大好き苦楽部」(本郷弘義会長)では十月二十四日、今年第六回目の登山として、会員七人で下郷町の「中山」(標高七五六m)に登りました。紅葉の登山道を登り、頂上に着くと下郷町の景勝地「塔のへつり」が足元に、九月に登った小野岳が目の前にそびえ、遠くには二岐(ふたまた)山も臨むことができました。季節の関係で植物群は見られませんでした。が、帰りには観音沼森林公園周辺の紅葉を楽しみ帰宅しました。

7

NEWS

年末年始を無事故で 宿ノ入地内で交通安全テント村



事故防止を呼びかける関係者

交通安全協会鮫川支部と村交通安全対策協議会主催の「交通安全テント村」は、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中の十二月十一日、赤坂中野字宿ノ入地内の交差点で繰り広げられました。テント村には交通安全関係者約三十名が参加。鮫川駐在所で出発式を行ったあと、通行するドライバーにチラシやティッシュを配り、年末年始の安全運転を呼びかけました。

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑬ 出会い

中川西 悠 さん

Y U U N A K A G A W A S A I

なかがわさい・ゆう ● 昭和54年9月生まれ。石井草字森ノ前在住。趣味…スノーボード、バレーボール、娘たちと一緒に楽しんでいる金魚釣りとお飼育



気がつくと鮫川村へ来てすでに八年が過ぎます。時が過ぎるのは本当に早いものだと思えて感じます。

昔を振り返ると、鮫川村での新しい生活は、楽しく過ごす反面、慣れない環境での生活に不安もありました。そんな不安を吹き飛ばしてくれたのは笑顔をくれる我が子。誰も知らない保育園に泣きながらも頑張つて通う姿は、何事にも挑戦しなければいけないと自分を後押ししてくれました。小さな我が子に前へ進む強さを教えられ、休みの日になると、分らない地形を覚えるために、娘を車に乗せてドライブしたことを思い出します。

今では、同じ地区の同年代の方や地域の方々の誘いも嬉しく、スポーツ交流、地区の活動、消防などを通して、笑つてお酒が飲める仲間も増えました。おかげでたくさんの人と出会えた事は、人生の宝だと感謝しています。

これから縁があり鮫川村へ来る人がいたら、自分を支えてくれた人たちと共に、少しでも早く村になじめるように、声をかけていけたらと思います。

■

次は、坂本直喜さん(赤坂西野字孝にバトンタッチ！)

ラジオの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学や福祉、経済、歴史など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。15歳以上の方なら1科目から学習する選択履修生・科目履修生として入学できます。18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、無試験で全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上取得し卒業すると、学士(教養)を取得できます。一つの分野を体系的に学びたい

方には「放送大学エキスパート」を実施しています。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。／募集期限…平成22年2月28日(日)／詳細・問い合わせ…放送大学福島学習センター ☎024-921-7471

投稿

●第4回いきいき大学 11月22日に行われた西山地区いきいき大学の様子です。48人が参加。鮫川駐在所・菅野巡査部長の講話を聞き、交通安全と防犯について学びま

した。健康運動も行い、元気に体を動かしました。[写真提供：水野茂男さん(宝木)]



地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。

広報 文芸



むつき 睦月

俳句

四時川に西洋ウナギ山ねむる
銀杏黄葉ふくらんでふくらんでやがて散る
サーファーの黒点となり秋の海
収穫へ一踏ん張りとは張り
背の孫に小春日和の小守歌
大木に枯枝すがり雲流る
脅やかすインフルエンザ年越して
咲き残る薔薇一輪に峰止めて
秋の風耳元により話しかけ
伐採の天を揺さぶる木霊かな

村文化祭俳句会作品より

【鮫川村長賞】
天雲去りて又雲の影そばを刈る
地野にひとり呆けてみたき小春かな
人秋晴れやあつげらかと天寿なり
【教育長賞】
暮れ残る秋明菊と面影と

短歌

馬鹿真面目馬鹿正直とあざけられ論理秩序は踏みじられる
養蚕やたばこ蒔蒔一筋に六十余年の足跡如何に
我ながら時代遅れと思えども付いて行かむと日毎歌詠む
大敗を大勝利よと発表し羊羹三本にて士気を鼓舞される
我が庭に西日の射して温かく流れる雪雲その先思ふ
はらはらと降り来る小雪に手をかざし足病む我に曾孫は寄り添う
中学校最後の駅伝走る孫全速力でたすきをつなぐ

中井 恒峯
斎須 信子
山本 恵子
北條素人坂
前田 縫子
黒田 寿香
松本 精一
鈴木 米子
小松ハルエ
山本五十鈴
中井 恒峯
斎須 信子
山本 恵子
北條素人坂
前田 縫子
黒田 寿香
松本 精一
鈴木 米子
小松ハルエ
山本五十鈴
斎須 信子
鈴木 米子
松本志津子
山本五十鈴
松本 一郎
森 芳子
岡部 シゲ
蛭田 浩市
杉山 磯子
石井 幸子
藤田千代子

焚きたての新米に紅の梅をのせ朝食はうまし今日も二人で
庭隅にたまる落ち葉にはそぼそと一つのチチロ鳴く声いとし
寒き夜に囲炉裏を囲み幼らとけんちん雑炊食みしを思う
親猫がねずみ一匹くわえ来てじゃれてる仔猫に愛のまなざし
吹く風も冷たくなりて強滝に名残の紅葉を夫と見に行く
まだだよと何度も水で良く洗うジュウネン光りて宝石のごと
小雪降り門の山茶花いかかと偲べど見えぬ離れ住む今
ガスに沈み「遙かな富士」は遂に見えず空しく下る富士見渡りを
戦時中の雑食に今の古い仲間 探りて笑う長寿の基を
昨日今日小鳥の来ては庭に鳴く われに出でようというが如くに
ありがとうと同居の嫁に礼をして検査入院に叔母はゆきしとう
石を見て何となけれど動かさるその心根に惹かれており
曼珠沙華咲きたる後の土を盛りめぐる彼岸の墓光りおり
粘土から作られし薔薇が人々に触れて美しの言葉を浴びる
ひとりでに頭の下がる歌ありて繰り返して読む灯火の下
菜を洗う傍らに来てちよこなんと座る蛙も顔馴染みなり
明日の見えない農業というも愉しみに畑をすれば爽やかな風
そと来て玄関を覗く雀あり時には仲間引き連れて来る
叔母の家の畑仕事を手伝いてすつきりと流す汗のしずくを
減反と米価値下げのダブルパンチ息子に農を継げとは言えず
人生を愉しみ乍ら出席す今日の会議は観光の議事
あけやらぬ空に舞いいる黒鳥もひたに欲るらし年明けの陽を

関根ハナヨ
前田喜三子
板橋 源良
鷺野谷 満
関根キヌ子
北條 平
一 平子
坂本 雪絵
前田 初
鈴木イミ子
遠藤 秀
佐藤 春枝
須藤 幸子
関根 瑞恵
清井 清乃
水野 珠子
柿沼 鯉乃
鈴木 俊子
藤田 トク
中島 三次
坂本 伊紀

情報の泉



案内・募集

●第9回「心うつくしまふくしまフォーラム」開催 日時…平成22年2月5日(金)午後1時～午後4時/場所…白河市文化センター(白河市中田)/内容…基調講演「発達障害の理解と支援」、シンポジウム「発達障

害、多動性障害等の人々とのかわり」/参加料…無料/申し込み・問い合わせ…埴厚生病院医療福祉相談室 ☎0247-43-2919

●小学生～高校生のための春休み海外派遣事業参加者募集 財団法人国際青少年研修協会では、体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に国際交流事業を実施します。/日程…平成22年3月25日～4月5日(10日間)/内容…ホームステイ、学校体験、英語研修、野外活動、ボランティア体験、文化交流、地域見学

など/派遣先…アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、フィジー、カンボジア/対象…小学2年生～高校3年生/参加費…28万円～38万円(共通経費3万円は別途)/募集締め切り…2月5日(金)申込先着順/詳細・問い合わせ…文部科学省所管財団法人国際青少年研修協会 ☎03-6459-4661

●放送大学で学んでみませんか 放送大学では、平成22年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。放送大学は、テレビや

教育

鮫川村奨学基金 奨学生を募集します

募集

村教育委員会では、鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

募集期間 平成22年2月22日（月）～3月31日（水）

応募資格 ▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある方▼

高等学校、高等専門学校、大学および大学院、短期大学などに在学または今春入学予定の方▼経済的理由により修学が困難と認められること▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額 ▼高等学校・各種学校（1～3年）：2万円以内▼高等専門学校：5万円以下▼大学院・短期大学：5万円以内

奨学生の決定 選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

申し込み・問い合わせ 村教育委員会教育課教育総務係 ☎49-3151

もうすぐ1年生

平成22年4月に青生野小、鮫川小学校に入学予定の児童は、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれたお子さんです。

平成21年12月1日現在の調べで、入学予定の児童は次の39人です。名前間違いや漏れがありましたら、1月18日（月）までに村教育委員会教育課教育総務係（☎49-3151）にご連絡ください。

■平成22年度新入学予定児童

▶青生野小（4人）…[青生野区] 岡部莉音ちゃん、澤口琴音ちゃん、棚井綾香ちゃん、山形祐貴くん

▶鮫川小(35人)…[赤坂西野区] 舟木朝陽くん、舟木崇太くん、石井翔太くん、森光くん、霜田侑奈ちゃん、藤元優雅くん、井坂光くん、三瓶拓朗くん、赤坂陽くん、須藤玲奈ちゃん、須藤由衣ちゃん [西山区] 関根幹ちゃん、我妻祥佳ちゃん、阿久津好輔くん、高野敦輝くん、高木莉緒くん、岡崎乃愛ちゃん、鈴木功冨くん [赤坂中野区] 橋本佳澄ちゃん、土手内吉輝くん、渡邊大祐くん、鈴木智大くん、鈴木修希くん [赤坂東野石井草区] 武藤圭汰くん、蛭田桜也くん、根本偲吹くん、佐川未咲ちゃん、圓井唯香ちゃん、川部碧斗くん、前田一成くん、中川西翔太くん [富田区] 生田目高広くん、我妻佳奈ちゃん [渡瀬区] 藤田百美ちゃん、蛭田樹璃ちゃん

時間がゆっくり過ぎて落ち着きます。

■仕事はどんなことをしていますか？
浅川町の大同信号で鉄道信号の製品の検査をする仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？
事故が起きたら多くの人が犠牲になってしまう設備なので、検査にミスが絶対にならないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
友だちと一緒にドライブや買い物に出かけます。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
スノーボードの技がもっとできるようになりたいですね。旅行にも行きたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
このままの姿がいいですね。住んでいると時間がゆっくり過ぎるので落ち着きます。

■村に必要なもの、要望などありますか？
若い夫婦が入居できるように村営住宅がもっと増えるといいですね。村営住宅は、アパートなどより家賃が安いので、村外にアピールし、若い人たちが村内に住めるようにすれば、村がもっと活性化すると思います。

次は、舟木大樹さん(赤坂西野字岡田在住)の予定です。



もりた しんや
森田 慎也さん（24歳）
[渡瀬字青生野在住]
誕生月 昭和60年6月
血液型 O型
星座 ふたご座
趣味 ドライブ、スノーボード、旅行



当日は、栄養技師の芳賀公美さんのお話を聞きながら楽しく、おいしい食事をいただくことができました。

おいしい、たのしい、
バイキング給食

十二月三日、バイキング給食が実施されました。バイキング給食は毎年実施されているもので、栄養のバランスや食事のマナーを体験的に学ぶことを目的にしています。

学校だより

(第63回)
鮫川中学校 編
高橋 顕校長
生徒131人



工事関係者の方々に
感謝を込めて

状態呈式が行われました。式では関係企業を代表して、藤田建設工業株式会社様へ感謝状が贈呈されました。生徒会長の芳賀亜沙美さんは、謝辞の中で「校舎を大切に使うことはもちろん、工事関係者の方々へ感謝の気持ちを後輩たちにも伝えていきます」と述べました。藤田建設工業の石井様からは「生徒のみなさんのために頑張ろうと、全員で力を合わせて工事に取り組みました。どうかいつまでも大切に 부탁드립니다」とお話をいただきました。生徒たちは、これから自分たちの後に続く後輩たちのためにも、新しくなった校舎を大切に使うという気持ちで、さらに強く持つことができました。

(文・写真 鮫川中学校)

十二月十六日、生徒会主催による耐震補強・大規模改修工事でお世話になった方々への感謝

お知らせ

村公民館および農業者トレーニングセンターの改修工事に伴う使用について

村公民館および村農業者トレーニングセンターは、平成22年1月～3月中旬まで工事を実施します。工事の状況により利用できない場所がありますので、工事期間中のご協力をお願いします。

工事期間 平成22年1月～3月中旬
工事期間中をお願い

●公民館 工事期間中、大集会室の利用ができません。会議室など使用する予定がある場合は、1月12日(火)までに村教育委員会教育課までご連絡ください。また、1月～2月下旬まで出入り口は職員玄関をご利用ください。

●農業者トレーニングセンター 工事期間中、工事車両および資材などの搬入により、第1駐車場(施設周辺)が使用できません。駐車場

場は、第2駐車場(トレセンプールの上)をご利用ください。
■問い合わせ 村教育委員会教育課
☎49・3151

農業委員会から

農業委員会委員
選挙人名簿登載申請

農業委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員の選挙人名簿登載申請を受け、その資格を審査し、村選挙管理委員会に提出しています。名簿登載申請書を基に「農業委員会選挙人名簿」を作成しますので、次の「選挙権を有する資格要件」を参考にもれなく記入し、組長さんを通して農業委員会事務局に提出してください。

■選挙権を有する資格要件

①年齢：平成22年1月1日現在、鮫川村に住所があり、平成22年3月31日までに満20歳に達する方(平成22年4月1日以前に生まれた方)

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111 FAX 49-2651
住民福祉課 [健康係]	49-3112
[住民係・福祉係]	49-3113 FAX 49-2651
農林課	49-3114 FAX 49-2112
企画調整課	49-3115 FAX 49-3363
地域整備課 [建設係]	49-3116
[環境係]	49-3196 FAX 49-3363
農業委員会	49-3197 FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151 FAX 49-3152
図書館 (FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター (FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター (鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010 FAX 29-1012
保健センター (地域包括支援センター)	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ (FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556 FAX 49-2445
山王の里	48-2848 FAX 29-2033

◆お知らせ2

第62回村成人式

日時 1月10日(日) 午前10時開式
(受付午前9時30分から)

場所 村公民館大集会室



昨年の成人式

■問い合わせ 村教育委員会教育課生涯学習係☎49-3151

国民年金の第一号被保険者の皆様へ
国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業、農業などの国民年金の第一号被保険者の方々が加入できる「国民年金法」で定められた公的な年金制度です。

①国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方が加入できます。

②毎月の掛金は加入時の年齢で異なり、受け取る年金額は加入口数によって

自由に設計できます。

③平成21年4月から掛金が小口化され加入しやすくなりました。④掛金は全額社会保険料控除、受け取る年金は公的年金等控除の対象になり、税制面で優遇されます。

■問い合わせ 福島県国民年金基金☎0120-65-4192

まほろん実技講座 古銭づくり

鋳型(いがた)を使って、古銭づくり挑戦してみませんか。錫(すず)の合金を鋳型に流し込んで古銭をつくりま

す。
日時・場所 2月20日(土) 午前10時～午後3時・まほろん実習室

参加対象 小学生以上(4年生以下は保護者同伴)

募集人数 10人(先着順)

材料費 600円

募集締切日 2月11日(木)

まほろんイベント
双六(すごろく)大会

日時・場所 1月10日(日) 午前10時～午後3時・まほろん講堂

参加対象・人数 小学生以上・20人

募集締切 1月9日(土)

■問い合わせ まほろん(福島県文化財センター白河館)☎0248-21-0700

空き家情報をお知らせください

村では、現在空き家を探しています。鮫川村に住みたいという方から空き家に関する問い合わせが多くなっています。ご自宅、ご近所などで空き家を貸しても良いという方がいましたら役場企画調整課までお知らせください。

■問い合わせ 村企画調整課☎49-3115

鮫川村街頭犯罪発生状況 柵倉警察署 (☎33-3241)		
対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	4
無施錠	0	1
ガラス破り	0	2
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	5

発生件数：11月25日～12月21日
累計：1月1日～12月21日

●「自分だけは大丈夫」という安易な気持ちを持たず、自主防犯活動を行いましょう。

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課健康係 蛭田みゆき保健師

☎49-3112

笑って身体と心を元気にしましょう！

みなさんはよく笑っていますか？

心から笑うと嫌なことを忘れて楽しい気分になったり、ストレスが発散できたりします。笑いにはその他にもさまざまな効果があります。

■笑いで免疫力をアップ

私たちの身体には免疫の要と言われるナチュラルキラー細胞(NK細胞)が備わっています。このNK細胞はウイルスやがん細胞など、身体に悪さをする物質を攻撃します。NK細胞が活発に働いていると、がんや感染症などの病気にかかりにくくなります。笑うと、まず脳が刺激され、そこから神経へ伝わり、免疫機能活性ホルモンが分泌されます。このホルモンがNK細胞の表面につくつくことで、NK細胞が活性化されて元気になり、免疫力が高まります。

■笑いで血行促進

思い切り笑ったときの呼吸は深呼吸や腹式呼吸と同じで、一回に出入りする空気の量が多いため酸素がたくさん取り込まれ、血行が促されます。その結果、血液循環が良くなり、高血圧や脳梗塞、心筋梗塞の予防にもなると言われています。

■笑いで自律神経のバランスを整える

自律神経には身体を活動的にさせる交感神経と、身体をリラックスさせる副交感神経があります。笑うと自律神経が活性化されるため、活動

とリラックスが交互に起こりバランスを整えることができます。

■笑いで筋力アップ

笑うときは腹筋や胸の横隔膜などさまざまな筋肉を使います。3分半の笑いは約11カロリーの消費につながります。また、内臓の働きも活発になります。

■笑いでシワ予防

普段あまり使われない表情筋を効率良く使うため、シワやたるみを防ぎ、張りのある美しい肌をつくる効果もあります。

■笑いで痛みを和らげる

笑うと脳が刺激され、「エンドルフィン」という脳内ホルモンが分泌されます。このホルモンにはモルヒネの数倍もの鎮静作用や快感作用があり、痛みを和らげることが出来ます。リウマチ患者さんの治療に落語やお笑い番組を観賞することがあるのはこのためです。

■笑つ機会を増やしましょう

この笑いの効果は、作り笑いでも同じように得られるそうですが、やはり心から楽しいと思える笑いをたくさん持っていたほうが、健康的でより豊かな生活を送れることだと思います。自分なりの笑いのある生活を心がけ、笑つ機会を増やし、「笑つ門(生活)には福(健康 来たる)」の一年にしましょう。

●お誕生おめでとうございます
(11月届け出分・敬称略)

すとう まひる
須藤 蒼天・男
平21. 10. 31生
住所…滝
保護者…勝久・真澄

かなざわ りこ
金澤 莉子・女
平21. 11. 8生
住所…木之根
保護者…和幸・幸恵

●おくやみ申し上げます
(11月届け出分・敬称略)

住 所	氏 名	月 日	年 齢
落 合	我妻 久雄	11. 5	83歳
広 畑	大和田アサ子	11. 6	87歳
青生野	堀川 キミ	11. 10	83歳
青生野	大竹 保	11. 22	92歳
赤 柴	関根 榮	11. 24	87歳
彦次郎	鷲野谷武志	11. 24	72歳
森ノ前	中川西美好	11. 25	55歳

●人の動き	12/1 現在・()は前月比
人 口	4,201 人(+ 2)
男	2,073 人(± 0)
女	2,128 人(+ 2)
世 帯	1,156 戸(± 0)

●寄付・寄贈 (11月受理分・敬称略)

- 社会福祉事業のために[金員]…我妻康夫(落合)小林正男(広畑)國井清敏(越虫)堀川宗則(青生野)大竹元一(青生野)関根正良(赤柴)鷲野谷博志(郡山市)中川西智(森ノ前)
- ひだまり荘 こどもセンターに[タオル]…中野長生会 (矢吹友一会長)



12月16日、ひだまり荘を訪れタオルを手渡す中野長生会のみなさん

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

- あけましておめでとうございます。昨年同様「広報さめがわ」をよろしくお願いいたします。
(須藤)

1

生活情報カレンダー
月1日～2月6日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
3 ◎東館診療所(矢祭町) ☎46-3165 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●診療所休診	4 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●仕事始め ●村消防団出初め式
第1日曜日は環境美化の日	
10 ◎車田病院(埴町) ☎43-1019 ●第62回村成人式…10:00～[公]	11 成人の日 ◎大木医院(棚倉町) ☎33-2424 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
17 ◎金澤医院(矢祭町) ☎46-2312 角田内科医院(浅川町) ☎36-2067	18 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●4 か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／埴厚生病院
24 ◎東白川中央病院(棚倉町) ☎33-3263 ●文化財防火デー火災防御訓練	25 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
31 ◎おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468	2/1 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

◎=休日当番医

くらしの情報

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館 ☎29-1150



悪
(石坂啓著、大月書店)
ネコのタマオはお面をつけて悪いことをした。調子にのっていたら、大変、お面がとれなくなって…。
誰でも悪いことを考えたり、やりたくなったりする。自分の中の「悪」の部分をどう考えたらよいのかを問いかける絵本。



夫婦の覚悟
(橋田壽賀子著、だいわ文庫)
夫婦といえども、価値観、生き方、楽しみ方は違う。違いを認めたくえでどこかで接点があればいいのではないだろうか。互いに気分よく暮らすためには？
人気脚本家が第二の人生を悔いなく生きる知恵を伝授。

火	水	木	金	土
			1 / 1 元日 ◎埴厚生病院(埴町) ☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●診療所休診	2 ◎和田医院(棚倉町) ☎33-2012 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●診療所休診
5 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●冬休み短期集中講座[公]	6 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●冬休み短期集中講座[公]	7 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面)	8 ●幼稚園・小中学校始業式	9 ●ランパシェードづくり…9:00～[公]
12 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	13 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育室、らっこくらぶ[こ]	14 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●小正月だんごさし[こ]	15	16 ●チャレンジスクール・スキー教室
19 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	20 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●やまゆり乳児室・らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	21 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	22 ●幼稚園保育参観日[こ]	23
26 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●10 か月児健診・お母さんの口腔健康相談…10:00～[保]	27 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●らっこくらぶ[こ]	28 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	29	30
2 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	4 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室、らっこくらぶ[こ]	5	6

[公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トレセン]=農業者トレーニングセンター [[ほ]=ほっとはうす・さめがわ [こ]=こどもセンター

鮫川の四季折々の風景が並ぶ

鮫川村フォトコンテスト受賞作品

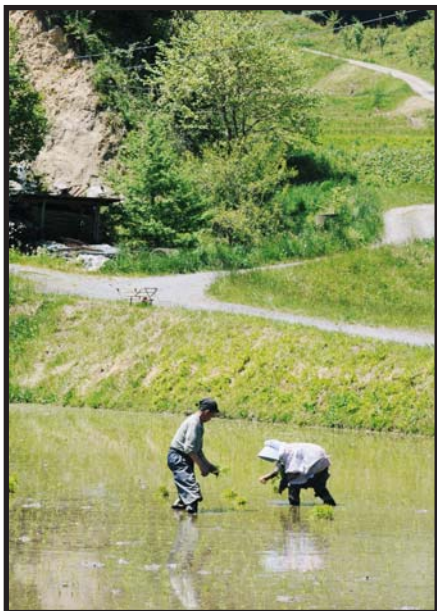
伊藤孝一さん（三春町）

「ユリの丘」

■特選



■準特選



■準特選



「惜秋」

金沢富江さん(白河市)

「田植の頃」

永山淳さん(いわき市)

鮫川村の四季をとらえた風景をテーマにした「鮫川村フォトコンテスト」の審査会は十一月二十一日、村公民館で行われました。

コンテストには、村内外から七十八人、二百二十二点の応募がありました。審査は、加藤明県写真連盟副会長を審査委員長に、四人の審査員が審査を行い、その結果、石井草地内のユリの群生を撮影した伊藤孝一さんの作品が特選に輝きました。受賞した作品は、鮫川村カレンダーに使用される予定です。

表彰式は十一月二十八日、鮫川の郷土料理を楽しむ会の席上で行われ、大楽村長から受賞者に賞状が手渡されました。

特選、準特選以外の受賞者は次のとおりです。（敬称略）

▼入選：中川秀男（いわき市）、藁谷六朗（浅川町）、大竹昭一（小野町）、遠藤十一（白河市）、長谷川錦治（いわき市）、近藤広章（白河市）、田子保浩（いわき市）、千原武和（郡山市）、菊池晃一（矢祭町）▼福島民報社賞：須藤好（名下）、斎藤京子（白河市）、芳賀徳恵（東京都）▼福島民友新聞社賞：山形比呂恵（いわき市）、永井良夫（いわき市）、鈴木紀秀（棚倉町）